

海の声

地域の皆様と保護者の皆様とわたしたち「チーム富岡」で
「瞳 きらきら 心 びかびか」な子どもたち、夢を笑顔
で語れる子どもたちを育てていきたい。

苓北町立富岡小学校 学校通信 3月地域配布版

文責 木場 正敏 令和8年3月19日

令和7年度 様々な面でのご協力ありがとうございました 「～合い」の精神を胸に、次なるステージへ

校庭の桜のつばみも膨らみ始め、別れと出発の季節がやってきました。本年度、富岡小学校の教育活動を温かく支えてくださった保護者の皆さん、地域の皆様にご心より感謝申し上げます。10年ぶりに富岡小に勤務させていただき、改めて富岡地区の「あたたかさ」を強く感じた1年間でした。

今年度、最重要課題として挙げたのが「心の教育の更なる充実」です。私が子どもたちに伝え続けてきたのは「相手意識」の大切さです。自分とは違う考えを持つ誰かを尊重し、想像力を働かせること。その姿勢は、学校生活の随所で見られた「～合い」という姿に表れていました。「学び合い」、「助け合い」、「認め合い」「支え合い」…。一人で成し得ないことも、仲間と「～合い」の心で関わることで、子どもたちは大きな成長を遂げました。

この「相手を思う力」こそ、変化の激しい社会を生き抜くための真の強さになると確信しています。

令和7年度も次週の修了式、卒業証書授与式を残すのみとなりました。本日まで全ての児童の通知表の所見等に目を通させていただきました。子どもたちの成長をととても感じました。また、担任の先生とともに、目標に向かって、積み上げてきたものが多い1年間、有意義な時間だったと感じました。さて、月曜日に行われる「修了式」という言葉には、一年間の学習を終えたことを「認めたり、祝ったりする」という意味があります。通知表に書かれた修了証は、「一年間よく頑張りました。次の学年でもさらに羽ばたいてください」という、先生方からの応援のメッセージでもあります。

卒業生の皆さん、いよいよ卒業証書授与式ですね。「19バトン 19人で協力して壁を乗り越える6年生」の学級目標をととても意識して、一致団結して、いろんな場面で活躍してくれました。富岡小で育んだこの絆を糧に、子どもたちが中学校でも力強く羽ばたいてくれると期待しています。1～5年生の皆さんも学年が1つ上がります。「～合い」の精神をさらに高めながら、新しい学年でも「自分から」チャレンジを続けてください。

保護者の皆さん、地域の皆様、一年間多大なるご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。

本年度も地域学校協働活動はじめ、たくさんの地域での学びが充実しました。 ご協力ありがとうございました。

6年の総合的な学習の時間では、3～5年で学んできた富岡のこと、苓北のことをさらに深く学んでいく機会を設けています。テーマは「富岡の宝 苓北の宝を探そう」です。実際に住んでいると富岡の魅力、苓北の魅力って当たり前になり過ぎていて、気づかないものになっているのかもしれませんが。2月27日（金）に地域おこし協力隊、あまくさ苓北観光協会からゲストティーチャーとして3名の方々に来ていただき「富岡の宝 苓北の宝」を一緒に考えました。午後からは、学校運営協議会の皆さんに参加していただき、「富岡の未来、苓北の未来について」座談会を開催しました。自分達でできること、富岡・苓北がさらに盛り上がることなど自分たちの考えに、地域住民代表という視点で助言をたくさんいただき、考えが深まりました。

3年生は、富岡の祭や神社について調べていますが、富岡神社の宮司さんに来ていただき、初午などの子どもたちの疑問に思っていることにお話をいただきました。

本年度、地域の皆さんからたくさん子どもたちの学びへのご協力をいただきました。「富岡愛」は「富岡を知り」「富岡に関心をもち」「富岡をいつも気にかける」ことと思っています。次年度も充実を図っていきたくと思っています。



2月15日(日)は授業参観、学級懇談会、PTA総会ありがとうございました。更に、その後に子ども育成会「餅つき大会」が開催されました。餅米を提供してくださり、さらに早朝からお手伝いをしてくださった倉田明様、様々なお手伝いやご指導をしてくださった富岡女性の会の皆様、そして育成会の皆さんありがとうございました。コロナ禍で中断して、一昨年実施し、本年度たくさんの皆様のご協力もあって実施となりました。事前に使用する道具を確かめ綿密に計画を立てられ、金曜日にはたくさんの保護者の方が手伝いに来てくださり、6年生と餅米や会場の準備。そして日曜日は朝8時から火を起こして準備。子どもたちのためにと保護者の皆さん、そして、それを手助けして下さる地域の皆さん、すてきなこれぞ「♥富岡パワー♥」を改めて実感しました。ありがとうございました。



いじめ・暴力行為を決して許されることではないことを伝える取組

令和8年度1学期の主な行事
※あくまでも予定です。

全国のニュース等でも報道がされているのですが、SNS上でのいじめ・暴力行為等の動画の投稿・拡散及びその2次被害等も起こっています。本校でも本年度の重要課題を「心の教育の更なる充実」として、本年度1年間様々な取組を行ってきました。本校でSNS上のいじめや暴力行為を、どこでも起こりえる自分事として捉え、以下の取組を3月中旬までに緊急的に取り組みました。

【4月】

- 8日(水) 就任式・始業式・入学式準備
- 9日(木) 入学式
- 10日(金) 交通教室(1・2年)
- 13日(月) 歓迎遠足
- 14日(火) 田植え体験5年
- 16日(木) 知能検査(1・3・5年)
交通教室(3~6年)
- 19日(日) 授業参観、学級懇談会
PTA総会、子供育成会総会
- 20日(月) 振替休業日
- 21日(火) 教育相談(三・四・五丁目、
新町)
- 22日(水) 教育相談(出来町・八区)
- 23日(木) 教育相談(元袋、尾越、春
の迫、一・二丁目)

①心のアンケート(いじめ等の緊急アンケートを含む)の実施とその後の教育相談の充実

②暴力行為やいじめが決して許されるものではないことを伝える集会の実施

③道徳・特別活動の時間を使った友だちとの関係や言葉の重みを考える授業(教頭先生と担任で実施)

④情報モラル教育の実施

⑤SOSの出し方教室

【5月】

- 8日(金) 児童総会
- 22日(金) 運動会準備
- 24日(日) 運動会
- 25日(月) 振替休業日
- 26日(火) 運動会予備日

【6月】

- 2日(火) 体力テスト
- 19日(金) 風水害避難訓練
- 25日(木) 授業参観

【7月】

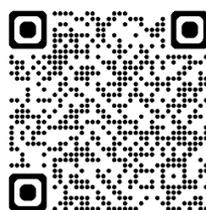
- 17日(金) 1学期終業式

②の集会の中で、私の思いも話をしました。その内容の一部です。

「『〜合い』を大切に!『瞳きらきら 心ぴかぴか』な富っ子を育てる」これは、今年1年間、富小をもっとよくしていこうと決めた目標です。「瞳きらきら」とは、「自分から一生懸命にあきらめずに楽しんで学習や活動に取り組むこと」「心ぴかぴか」とは、「相手を大切に思う優しい心」と思っています。学校っていろんな人たちが集まったところですね。これから皆さんは、大きくなるにつれて、さらにいろんな人に会っていきます。これから出会う人は、考え方も思っていることもちがうし、そしてひょっとしたら生まれたり、育ったりした場所や国もちがう人たちです。そんな人たちとたくさんたくさん出会っていきます。『なんか気が合わないから』『先にされたから』『ルールを守らないから』……。いろいろな理由があるかもしれませんが、でも、どんな理由であろうと暴力やいじめはゆるされません。暴力やいじめを選んだ瞬間に、心がどんどん濁っていくことになると思います。そして、なによりいじめや暴力を受けた人の心のきずはなかなか消えません。

みんなそれぞれ心がありますね。ここに71人の富っ子がいます。それぞれがいろんな思いがありますね。いろんな考え方がありますね。「えっ!」と思うことも時にはあるでしょう。「なんで!」と思うことも時にはあるでしょう。でも大切なのは、「認め合い」ながら、おかしなことがあったら、「それよくないんじゃない」と「話し合い」、その中で友だちの話を「聴き合う」、その中で「支え合う」ことだと思います。「いじめはどんな理由があっても、ゆるされることはありません」

この手は、人を叩くためにあるものではありません。手は、困っている人とつなぐために。この口は、人を傷つけるためにあるものではありません。口は、優しい言葉をかけ合い、笑い合うためにあります。皆さんの優しい力で、富小を「更に誰もが安心して笑える場所」にしていきましょう。



ほぼ毎日HP更新しています。富っ子の活動の様子や頑張りを発信しています。ご覧ください